

令和2年度 教育活動に関するアンケート結果

瑞穂町立瑞穂第五小学校

昨年12月に実施いたしました本校の教育活動に関するアンケートでは、皆様からのご意見、ご感想、誠にありがとうございました。結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。

【保護者アンケート】 177家庭中 153家庭より回収 (回収率86.4%)

[4：よくあてはまる 3：あてはまる 2：あまりあてはまらない 1：まったくあてはまらない]

1 教育活動について

No	評価項目	評価			
		4	3	2	1
1	五小の児童は、楽しく学校生活を送っている。	51%	46%	2%	1%
2	五小の児童は、あいさつがよくできている。	24%	49%	25%	2%
3	五小の児童は、学習に意欲をもって取り組んでいる。	24%	61%	15%	0%
4	先生は、授業をわかりやすく教えている。	42%	55%	3%	0%
5	学校公開・運動会・展覧会等で、子供の様子を知ることができる。	—	—	—	—
6	学校と保護者・地域との連携、協力が取れている。	24%	54%	19%	3%
7	本校の教育活動全般について、満足している。	37%	50%	12%	1%

2 児童の様子について

No	評価項目	評価			
		4	3	2	1
8	早寝・早起き・朝ごはん・歯みがきの習慣が身についている。	35%	45%	18%	2%
9	ハンカチ・ティッシュを毎日持って行く習慣が身についている。	40%	33%	20%	7%
10	学習用具を家できちんとそろえている。	33%	39%	24%	4%
11	毎日の家庭学習（10分×学年＋10分）が身についている。	19%	35%	35%	11%
12	お子さんと学校のことについて話をしている。	48%	40%	10%	2%

3 学校ホームページ(五小日記等)について

1. よく見ている・・・24% 2. 時々見ている・・・41% 3. 見ていない・・・35%

《学校の教育活動について》

どの項目も、おおむね好評評価をいただきました。特に、「児童は楽しく学校生活を送っている」では97%、「先生は授業をわかりやすく教えている」が96%、「教育活動全般について満足している」が87%と、高いプラス評価をいただきました。一方、「あいさつがよくできている」では、昨年度同様80%を切る結果となりました。五小の子供たちは、顔見知りの保護者・地域の方には積極的にあいさつするが、そうでないと消極的になる傾向があります。また、どうしても受け身になりがちで、自分から進んであいさつすることが課題になっています。今後、引き続き指導してまいります。ご家庭や地域の方々もご協力をお願いします。

《ご家庭での児童の様子について》

特によかったことは、「お子さんと学校のことについて話をしている」という項目で、プラス評価が88%と高い数値になりました。学校の話の中には良いこと悪いこと等、いろいろあると思いますが、これからも子供たちの話を傾聴し、必要に応じて声かけをしていただくと幸いです。一方、残念だったことは、「毎日の家庭学習が身についている」という項目のプラス評価が低かった(54%)ことです。町全体で見ても、家庭学習の時間や家庭読書の時間が少ないという実態があります。児童に確かな学力を身に付けさせることは、本校にとって重要な課題です。ぜひ、ご家庭においても家庭学習(10分×学年＋10分)や家庭読書の習慣が身につくよう、ご協力をよろしくお願いします。

【児童アンケート】

学校には、「自ら学ぶ子」「思いやりのある子」「最後までやりぬく子」といった3つの教育目標があります。学校では毎年、(図1)にあるように教育目標を子供たちにとってわかりやすい文章に書き換えて、アンケートを行っています。また、生活指導の重点目標である「あいさつと言葉づかいを大切にしよう」についても、アンケートをとっています。3年間の変化も含めて、ご報告させていただきます。

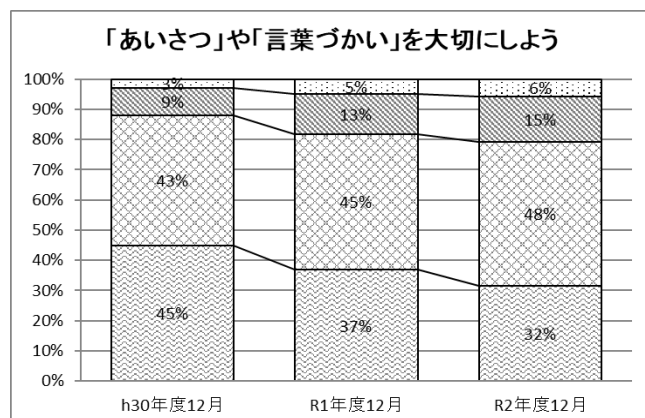
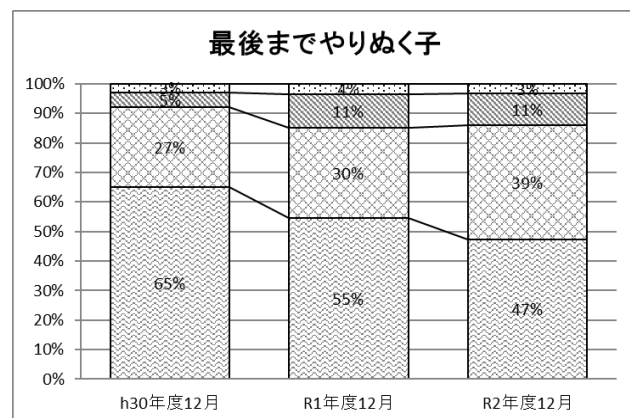
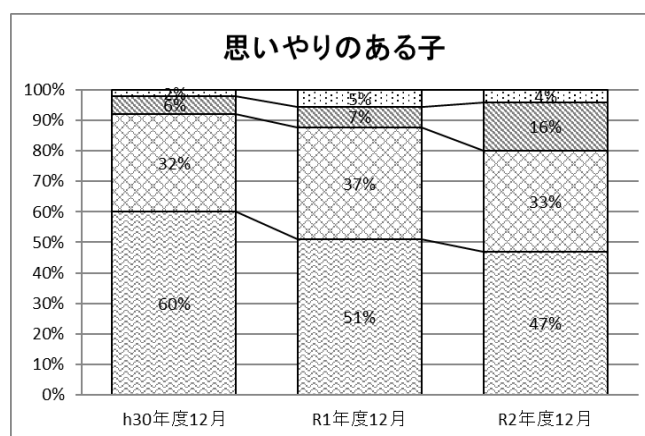
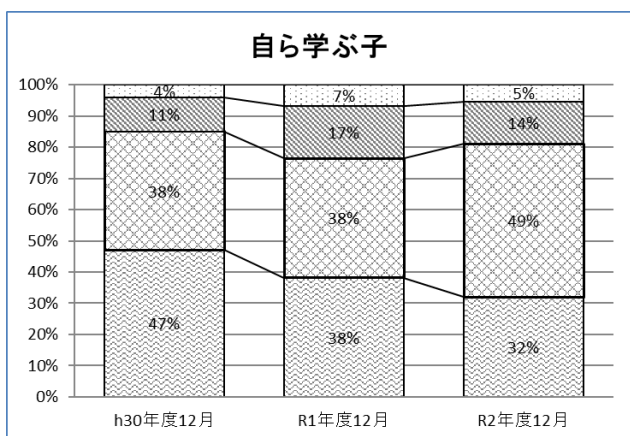
(図1)

1 学校の教育目標についての取組の様子を聞きます。

◎…よくあてはまる	○…あてはまる	◎	○	△	×
△…あまりあてはまらない	×	×	×	×	×
自ら学ぶ子→ 自分から進んで学習をしていますか。					
思いやりのある子→ 困っている人がいたら助けてあげていますか。					
最後までやりぬく子→ 大変なことでも最後まで頑張っていますか。					

2 生活指導の重点目標についての取組の様子を聞きます。

◎…よくあてはまる	○…あてはまる	◎	○	△	×
△…あまりあてはまらない	×	×	×	×	×
気持ちのよい「あいさつ」や「ことばづかい」をしていますか。					



《児童による評価について》

子供自身の評価の規準の違いやアンケートをする前の声かけの仕方によって、結果に違いが出てきます。そのため分析は難しいですが、よかったこととしては、全ての質問においてプラス評価が80%以上あったことです。昨年度と比べると、「自ら学ぶ子」のプラス評価は5%上がりましたが、「思いやりのある子」は反対に8%下がりました。これからも、教育目標を意識した学校生活を送れるように努めたいと思います。そして、「あいさつ」や「言葉づかい」については引き続き指導の徹底を図っていきます。ぜひ、ご家庭や地域においても、正しい言語環境に向けた取組をよろしくお願ひします。